

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会  
平成 29 年度臨時社員総会議事録

開催日時：平成 29 年 9 月 22 日（金） 15 時 15 分～15 時 35 分

開催場所：パシフィコ横浜 会議センター 5 階 503 号室

出席社員：評議員 71、はがきによる議決権行使 74 名

出席役員：康東天理事長、横田浩充副理事長、  
萱場広之理事、澤部祐司理事、~~ノ~~谷直人理事、通山薫理事、  
萩原三千男理事、日高洋理事、和田隆志理事  
栢森裕三監事、村上正巳監事、白井秀明監事

欠席役員：なし

冒頭、定款第 28 条に従って当社員総会の議長を担当する康東天理事長より、以下の挨拶があった。

本年 6 月の定時社員総会にて、引き続き 2 期目の理事長を拝命することとなった。新理事と各役務の担当については、別紙の通りである。また、人材発掘のため新たに地区担当理事を定めたことが報告された。

開会に先立ち、康東天理事長より本会の出席者数が次のように報告された。評議員 172 名中、出席者数 71 名、はがきによる議決権行使者 74 名を含めて全体として 145 名（84%）であり過半数を上回っており、定款第 30 条に照らして本臨時社員総会の成立が宣言された。

続いて、議事録署名人として山崎家春社員と松永彰社員が選任され、審議に入った。

## 1. 議事

### (1) 第 1 号報告（平成 30 年度事業計画報告）

横田浩充副理事長より資料 1 に基づいて、平成 30 年度事業計画が報告された。

### (2) 第 2 号報告（平成 30 年度予算報告）

会計担当の澤部祐司理事により資料 2 に基づいて、平成 30 年度予算について、基本的には前年度を踏襲しており、実態に合わせて額面を調整した旨、報告された。

### (3) 第 3 号報告（平成 31 年度春季セミナー(第 33 回)例会長について）

康東天理事長より資料 3 に基づいて、平成 31 年度春季セミナーの例会長に札幌医科大学の高橋聡先生となったことが報告された。

(4) 第 1 号議案 (新規名誉会員の選出)

康東天理事長より資料 4 に基づいて、新規名誉会員 2 名(山館周恒氏、細萱茂実氏)と、新規功労会員 4 名(鵜澤龍一氏、清島満氏、高木康氏、山本慶和氏)を選出したい旨の説明がされた後、採決に進み満場一致をもって可決承認された。

2. 平成 29 年度大会(第 49 回)大会長挨拶

東京工科大学の細萱茂実大会長より挨拶があった。

3. 平成 30 年度春季セミナー(第 32 回)例会長挨拶

奈良県立医科大学の山崎正晴例会長より挨拶があった。

4. 平成 30 年度大会(第 50 回)大会長挨拶

川崎医科大学の通山薫大会長より挨拶があった。

5. その他

- ・康東天理事長より、本大会の参加者が現時点で 2,273 名との報告があった。
- ・康東天理事長が今年の AACC 学会 (サンディエゴ) に参加し、AACC 学会側のヴァイスプレジデントらと会合を持った。両学会は、それぞれの国内で最大規模の検査機器の展示を開催している学会として、今後連携して相互にジョイント・シンポジウムを計画している旨、報告があった。

6. 閉会


康東天理事長より閉会が告げられた。

以上

平成 29 年 10 月 29 日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

議 長 康東天 

議事録署名人 山崎家春 

議事録署名人 松永 彰 